

# 令和元年度 第2回 浜松市総合教育会議 次第

日時：令和元年 12月17日(火) 15:00～

場所：庁 議 室

1 開会

2 市長あいさつ

3 協議事項

(1) 教員の人材確保について

資料1

4 閉会

## 『第 2 回総合教育会議』

## 教員の人材確保について

R1.12.17 教職員課

## 1 本市の現状

(1) 児童生徒数及び学級数の推移 別添 1

- ・推計値から児童生徒数は、今後も減少していく見込み
- ・通常学級数が減少する一方で、発達支援学級数は増加傾向

(2) 教員採用選考試験志願（受験）状況 別添 1

- ・全国の受験者数は、H24 年度以降減少
- ・浜松市の志願者数は、H28 年度以降減少

## 2 教員の人材確保に向けた現在の取組

## (1) 特色ある教員採用選考試験

## ア 「はままつの教育」の理念を具現化した募集・試験区分

- ・H28 年度 「大学院在学者・進学者に対する特例」の募集を新設
- ・H30 年度 「発達支援推進教員」の試験区分を新設
- ・R 1 年度 「障がい配慮した選考」の試験区分を新設

## イ 受験者個のよさを見逃さない試験内容

- ・様々な面接試験で多角的に選考（個人面接、集団討論、授業面接）
- ・有資格者への加点措置（小中免許、中学複数免許、特支免許、英語資格等）
- ・2種類の適性検査の実施（一次：行動価値検査、二次：感情能力検査）

## ウ 教職経験者が受験しやすい免除措置

経験	免除措置
○前年度補欠	一次試験の全てを免除（適性検査実施）
○他都市正規教員（経験 3 年以上）	一次試験の全ての筆記試験を免除
○前年度一次試験合格者 ○他都市正規教員（経験 3 年未満）	一次試験の教職・一般教養又は課題作文を免除
○教職経験者 （臨時的任用講師・元職）	一次試験の教職・一般教養を課題作文に代えることができる
○臨時的任用講師 （浜松市での経験 5 年以上）	一次試験の全ての筆記試験を免除

## エ 志願者とのコミュニケーションを大切にした申請方法

- ・募集要項配付：窓口配布中心（教育委員会）
- ・申請方法：窓口又は郵送にて、手書きの申請書類を提出

## オ 試験日程及び会場

- ・一次選考試験：7 月上旬、二次選考試験：8 月中下旬
- ・浜松市立学校において試験実施（一次：小・中学校 二次：高等学校）

## (2) 浜松ファンを増やすための取組

### ア 大学訪問ガイダンスの充実

- ・毎年 25 前後の大学を訪問（1 都 2 府 9 県）  
⇒ 新卒学生志願者の 2 分の 1 以上が訪問した大学の出身者

### イ 「はままつの先生魅力発見プロジェクト」の開催（12 月）

### ウ 採用選考試験に関する説明会の開催（3 月）

### エ 新卒臨時講師を確保するための登録制度を新設

### オ 教育実習、学校インターンシップの積極的な受け入れ

### カ メディアの活用

- ・ラジオ番組、HP、YouTube での広報
- ・メールマガジンで情報発信（随時）



## (3) 志願者確保のための他都市の取組事例

- ・電子申請の導入
- ・実技試験の軽減
- ・大学推薦の導入
- ・一次試験の免除（教職大学院卒等）

## 3 浜松市の魅力 別添 2

### (1) 土地柄、人の力がもたらす魅力

#### ア 「本州最後の楽園」ONとOFFが切り替えやすい街 (海、山、川、湖、文化施設、イベント)

#### イ 恵まれた教育環境（自然・文化・産業）

#### ウ やらまいか精神、人情豊かで人と人が支えあう街



### (2) 教員として働く環境の魅力

#### ア 浜松市独自の教育施策（一人一人を大切にした教育）

(30 人学級（小 1、2）、自閉・情緒 8 人学級解消、養護教諭補助員、  
図書館補助員、理科支援員、部活動指導員 等)

#### イ 小規模校から大規模校、街の学校から山の学校まで（選べる 146 校）

#### ウ 事務センターの設置、校務アシスタントの全校配置により教員の業務を軽減

#### エ 先進的な教育環境の導入（グループウェア、校務支援システム、ICT 機器等）

## 4 論点(案)

### (1) 浜松市の魅力や教員として働きやすい環境をどのように発信するか

#### <課題>

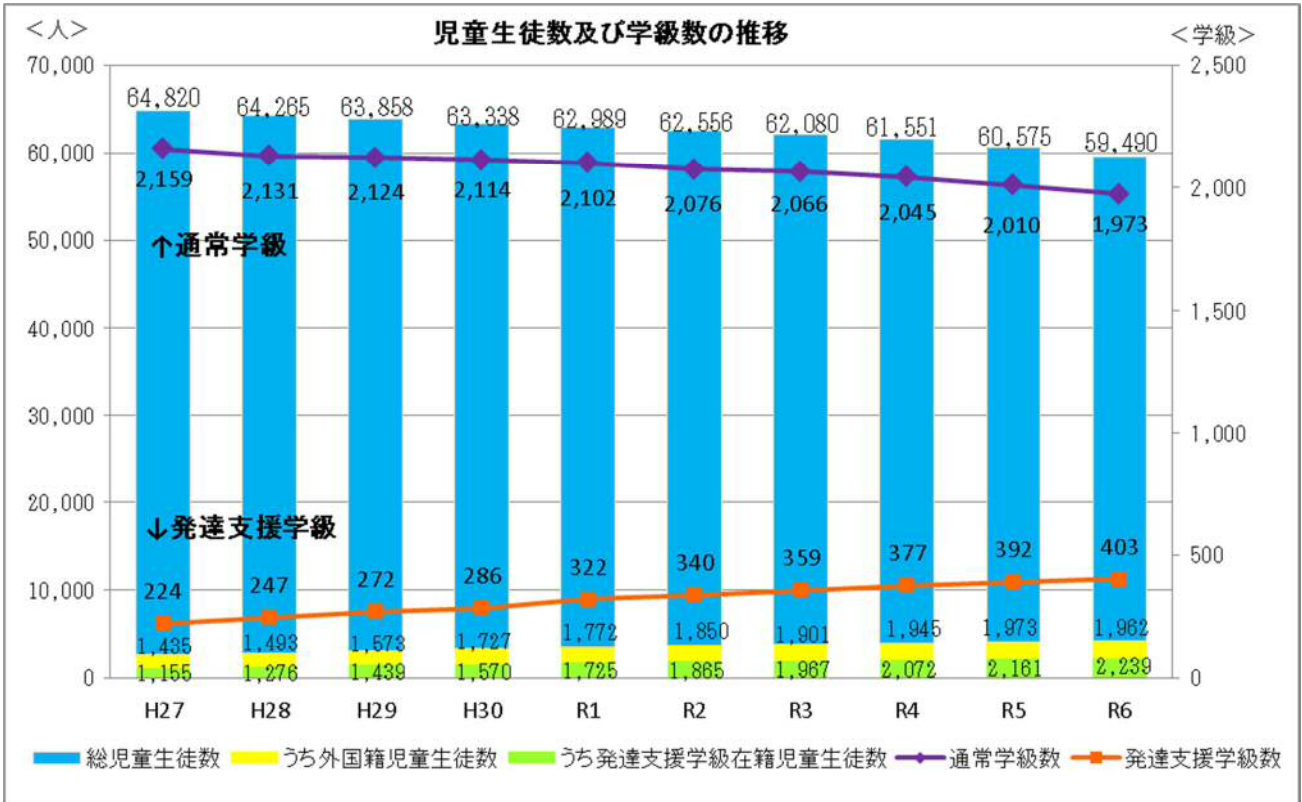
現在実施している取組に加え、浜松市の教員として働くことのメリットを、さらに広く発信するための具体的手段の検討が必要である。

### (2) 志願者が受験しやすい採用選考試験制度の検討について

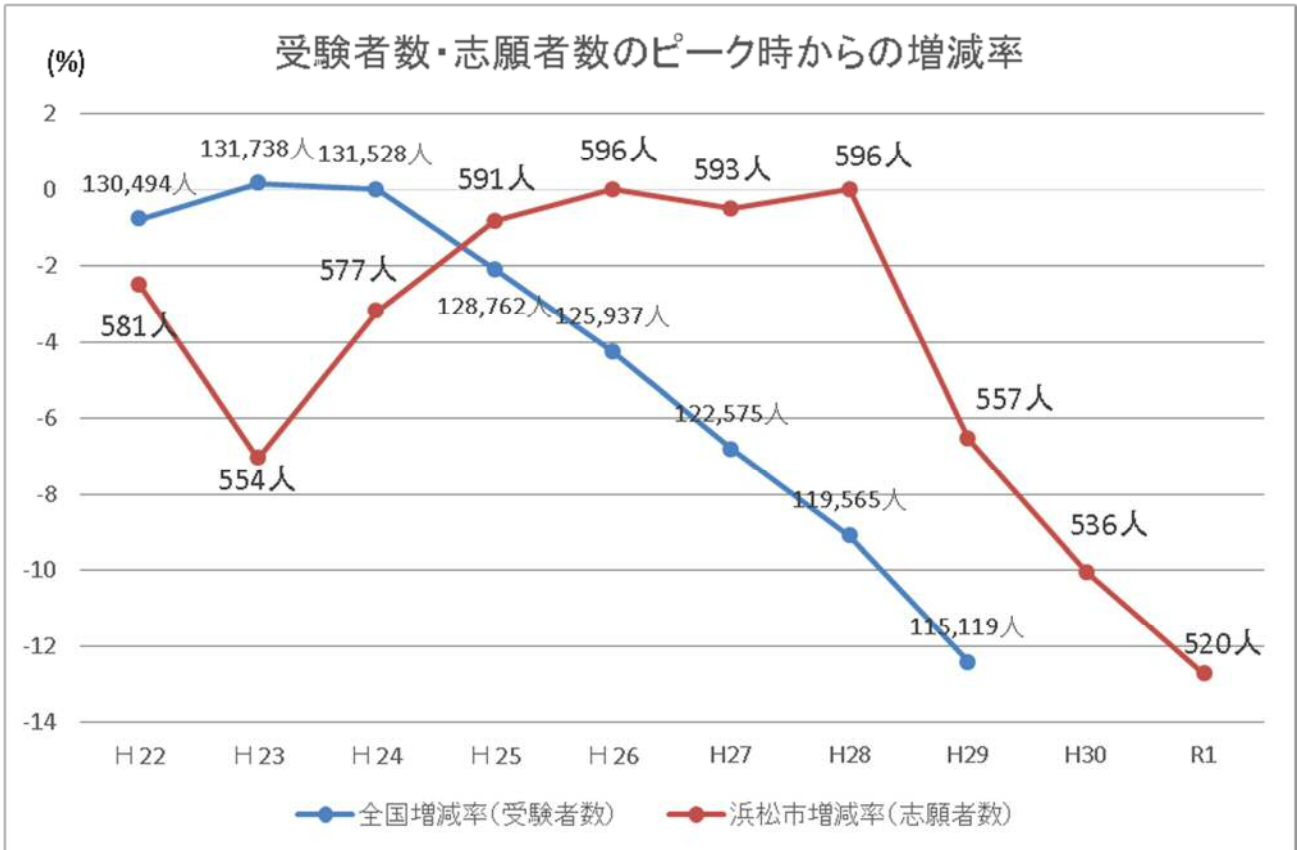
#### <課題>

「志願者数の確保」と「採用する教員の質の維持」を両立させるための方策や試験の実施方法について、検討が必要である。

1 浜松市児童生徒数及び学級数の推移（※R2年度以降の数値は、推計値）



2 全国及び浜松市の教員採用選考試験志願（受験）状況



# はままつの先生になろう！

## 1 こんなあなたは『はままつ先生』になって夢をかなえよう！

- ・子供が好きな人！ ・学校が好きな人！ ・人とかかわりが好きな人！
- ・伝えること、教えることが好きな人！ ・尊敬する先生がいる人！



## 2 『はままつ先生』の魅力

- ・恵まれた教育環境（自然・産業・文化） ⇒ 地域が教材！
- ・街の学校から山の学校まで ⇒ あなたの目指す教育が実現できます！
- ・統一された『目指す子供の姿』 ⇒ 学校が変わっても『はままつの教育』を継続できます！
- ・働く先生に優しい多くの制度 ⇒ 先生のプライベートの時間を確保します！
- ・校務アシスタントの全校配置 ⇒ 先生が子供たちと過ごす時間を確保！
- ・校務支援システムの導入 ⇒ 成績処理や情報共有も効率化！
- ・授業用タブレットの配置 ⇒ ICTを活用した最先端の授業ができます！
- ・グループウェアで市内すべての学校、教育委員会がつながる！



## 3 浜松市立小・中学校教員採用選考試験実施内容

1次選考試験
○教職・一般教養試験
○教科専門試験（筆記・実技）
○個人面接
○適性検査



2次選考試験
○個人面接
○集団討論検査
○授業に関する面接
○学校教育に関するレポート
○適性検査



## 4 浜松市の教員採用選考試験の特徴

- ・さまざまな試験項目 ⇒ たくさんの試験官の目で受験者のよさを見逃さない！
- ・「模擬授業」ではなく「授業に関する面接」 ⇒ 教職経験がなくても将来性を評価！
- ・小学校と中学校等併願受験が可能 ⇒ 小学校と中学校のつながりを大切に！ 確率は2倍！
- ・発達支援推進教員選考区分 ⇒ 発達支援教育を大切にした『はままつの教育』
- ・障がい配慮した選考区分 ⇒ 誰もが輝ける街はままつ
- ・バイリンガル選考（特別選考） ⇒ 外国人支援の視点を大切に
- ・大学院特例 ⇒ 大学院進学希望者が合格したら、採用は2年後！学びを応援！
- ・受験者一人一人を大切に
  - ⇒ イベント、ガイダンス、メルマガで情報を発信
  - ⇒ 不合格者へのアドバイス、臨時講師の紹介など



## 5 令和元年実施 浜松市立小・中学校教員採用選考試験実施状況

	小学校	中学校											発達			養護	合計
		国	社	数	理	音	美	体	技	家	英	合計	小	中	合計		
受験者数	273	25	42	27	16	10	5	63	1	3	20	212	20	8	28	46	559
合格者数	80	8	7	10	7	5	3	10	1	2	7	60	7	3	10	6	156
倍率	3.4	3.1	6.0	2.7	2.3	2.0	1.7	6.3	1.0	1.5	2.9	3.5	2.9	2.7	2.8	7.7	3.6